



2020-2021 年度
11月号
NO. 374

強調月間

ワイス理解
ASF
ファミリーファスト

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL03-3615-5565

国際会長：Jacob Kristensen(デンマーク) 主題：「命の川を信じよう」
アジア太平洋地域会長：David Lusa(ツガポール) 主題：「変化をもたらそう」
東日本区理事：板村哲也(東京武蔵野多摩) 主題：「変化をたのしもう！」
関東東部部長：柿沼敬喜(東京グリーン) 主題：「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」
東京ひがしクラブ会長：須田哲史 主題：「持続可能な未来を創ろう」

11月例会



とき 2020年11月12日(木)
18:30~20:30
ところ 東陽町センターYMCA ホール

司会 千代一郎

プログラム

開会点鐘
ワイスソング/ワイスの信条
開会あいさつ 会長 須田哲史
ゲスト紹介
食前の感謝/食事
ゲストスピーチ
卓話：「サピエンス全史について」
(ユバル・ノア・ハラリ著)
松浦隆夫氏(千代さん友人)
【サピエンス全史】2017年のビジネス書大賞を受賞し、新たなビジネスを考えるための必読書となっている。
スマイル/各種報告
閉会点鐘 会長 須田哲史

第24回関東東部部大会

10月3日(土)13:00~17:00、浅草橋ヒューリックカンファレンスに於いて、万全なコロナ感染防止対策による第24回関東東部部大会が開催された。【第一部開会式】開会点鐘・ゲストとクラブ別参加者の紹介・開会挨拶等々開会セレモニー。【第二部伝達式】千葉ウエストクラブ国際協会加盟伝承式と入会式が行われた。板村東日本区理事より認証状が読み上げられ、8名のメンバーの入会宣誓が行われ関東東部に新クラブが誕生した。【第三部部大会】柿沼関東東部部長挨拶・事業報告の後、国際表彰式があり、なんと飯田直前会長に、国際ブースター賞が田中直前アジア太平洋地域会長より授与された。

(※ブースター賞：1年間に3名以上新入会員を紹介した個人に国際協会から授与される賞)
続いて、各クラブ会長によるバナーセレモニーが行われ、部長よりクラブ活動支援金として各クラブに3万円が特別支給された。【第4部 講演】昨年に続いて Change! 2022 推進委員会報告が栗本推進委員長よりデータ等が示され、目標の会員数達成に向け増強運動を奨励された。最後に YMCA の歌と浅見部大会実行委員長の閉会挨拶で部大会が閉会した。(出席者総数 66名)

コロナ禍の中万全な対策で大会ホストされた、東京グリーンクラブの皆様へ感謝いたします。

(ひがし出席者：鮎澤、飯田、金丸、須田、千代)



🛡️ 今月の聖句 🛡️

『だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるであろう』
—マタイによる福音書 第22章-21節—

10月例会

出席者 13名 ゲスト 1名
会員出席数 12名
在籍数 15名
(広義会員1名)

ひがし会員出席率 86%

スマイル

10月 11,000円
累計 27,000円

2020-2021 年度役員

会長 須田哲史
副会長 高野真治
書記 金丸満雄
会計 千代一郎
担当主事 沖 利柯



＝強調月間＝

ワイズ理解：大阪ワイズメンズクラブが日本で初めて国際協会に加盟した 1928 年 11 月 10 日を記念して、11 月 10 日を「ワイズデー」とし、今月をワイズ理解の月としている。

ASF (Alexander Scholarship Fund)：ワイズ創始者 P. W. アレキサンダーを記念して設置された国際協会の基金。将来 YMCA 主事になろうとする青年への財的援助を主とする目的に設置。献金の 10%を国際協会へ送金している。

ファミリーファスト (Family Fast)：TOF を家庭内や知人・友人に呼び掛けて行う献金。区では HIV/AIDS 啓発活動の資金に用いられる。

10月例会報告

高野真治

10月8日(木)は、9月の例会で出来なかった(株) SOUGO 企画開発部長の鈴木登志男氏に「SDGsのイロハの「イ」と題して、お話をいただきました。

SDGsとは「Sustainable Development Goals」持続可能な開発目標の略称。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国(169か国)が合意したもので2016年から2030年の15年間で世界の人全員で協力して解決したい目標のことです。世界を変えるための17の目標が定められ、169のターゲットで成り立っています。

YMCA やワイズメンズクラブの事業そのものが、すでにこの中に含まれているとのことでした。SDGsについてのお話は短い時間でしたが私たち自身が何をすればよいのか理解出来ました。

ひがしクラブ須田会長の主題「持続可能な未来を創ろう」を胸に目標を明確にして活動していく。個人的に私、短い距離は歩くことと節電に努力していきます。



YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

▼東京 YMCA 冬のプログラム

コロナ禍で夏期キャンプは中止を致しましたが、冬期キャンプやスクールは、定員を減らすなど新型コロナウイルス感染対策を徹底し、ファミリーキャンプやネイチャーキャンプなどの新しい企画も取り入れて実施することになりました。また宿泊を伴うコースの一部は、Go Toトラベルキャンペーンの適用を受けることが決まりました。

休止していた東陽町コミュニティセンター「Yわい歌の広場」ですが、11月12日に15名定員で落語や懐かしい歌謡曲のビデオを観る会に形を変えて実施する予定です。コロナの状況とニーズを見据えつつ、自宅から出られず孤独の中におられる方に安心して集える場所を提供できればと願っています。

▼東陽町クリスマスミニバザー開催

コロナの影響で、残念ながら今年度のクリスマスオープンハウスは中止となりましたが、替わって東陽町クリスマスミニバザーを、12月1日～5日まで東陽町コミュニティセンター1階ロビーで開催いたします。

・12月1日～5日 10:00～16:00

・12月5日 15:00 より後かたづけ

益金は子どもダイニングなどの地域活動や国際協力・災害復興募金などに用いる予定です。現在献品を募集しておりますので、併せてよろしく願いいたします。

▼第34回東京 YMCA チャリティーラン終了

632人43グループが参加して行われた9日間の大会が終わりました。「チーム東陽町」は歩数合計で2,976,598歩(20名参加)で5位、チーム平均歩数は16,791歩で9位(順位は平均歩数で競われます)でした。チーム優勝は三菱商事のインドネシア天然ガスマラソン部で平均歩数26,573歩でした。

ひがしクラブから参加いただいた須田会長、及川さん、金丸さん、野澤さん、お疲れが出ませんように。皆様も応援有難うございました。

ただ、個人的には来年は焼きそばを焼いていたいと思っています！



★今月の誕生日

鮎澤正和メン(18日)

沖 利柯メン(17日)

金丸満雄メン(21日)

鮎澤範子ネット(30日)

★今月の結婚記念日

千代一郎・澄子夫妻(3日)

野澤一弘・寛子夫妻(23日)

